

2025年9月期 第1四半期 決算説明資料

三洋貿易株式会社（証券コード：3176）

2025年2月7日

2025年9月期 第1四半期 連結実績

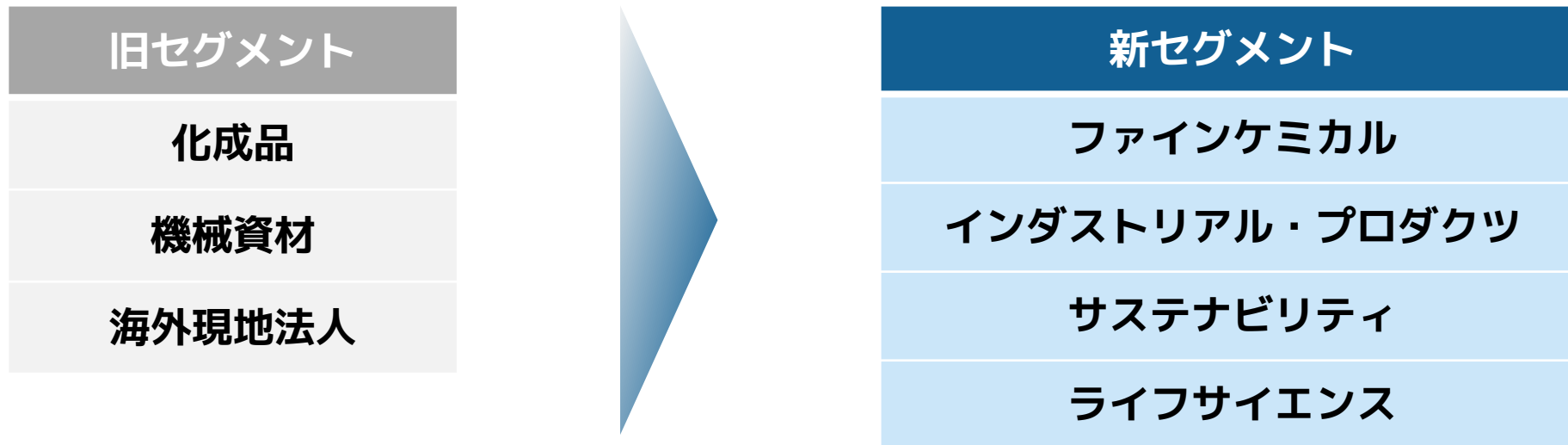
- 売上高は好調。営業利益は新基幹システム費用等の影響もあり前年比減
- 通期計画進捗率：売上25.7%、営業利益27.2%と順調

(単位：百万円)	2024年9月期	2025年9月期			
	第1四半期	第1四半期		通期	
	実績	実績	前期比	通期計画 (2024/11/7公表)	進捗率
売上高	33,075	33,983	+2.7%	132,000	25.7%
売上総利益 (売上総利益率)	5,878 (17.8%)	5,792 (17.0%)	▲1.5%		
販売費及び 一般管理費	3,573	3,860	+8.0%		
営業利益 (営業利益率)	2,305 (7.0%)	1,931 (5.7%)	▲16.2%	7,100 (5.4%)	27.2%
経常利益 (経常利益率)	2,233 (6.8%)	2,547 (7.5%)	+14.1%	7,500 (5.7%)	34.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,373	1,479	+7.7%	4,900	30.2%
EPS(円)	47.73	51.39	-	170.17	-

お知らせ【再掲】

- **2025年9月期第1四半期より報告セグメントを変更** (当社HPにて2024年9月10日に開示済み)
- 目的：経営資源の最適配分および業績進捗を適時適切に管理し、資本市場へより明確に開示する

(報告セグメント)



(地域別売上)

- 日本、北米、中国、ASEAN、その他(インド・欧州等)に変更

※変更前は日本、アメリカ、中国、その他

※2025年9月期第2四半期以降、開示予定

セグメント別 決算サマリー

売上高 前年同期比

+ 9.0億円 (+ 2.7%)

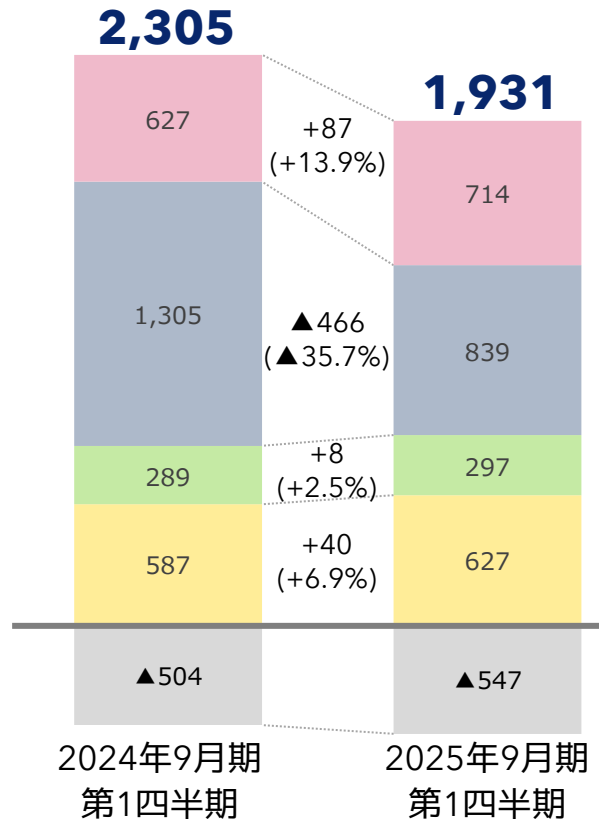
(単位：百万円)



営業利益 前年同期比

▲ 3.7億円 (▲ 16.2%)

(単位：百万円)



ファイナケミカル 増収・増益

インダストリアル・
プロダクツ 減収・減益

サステナビリティ 増収・増益

ライフサイエンス 増収・増益

セグメント別の状況：ファインケミカル

(単位：百万円)	2024年9月期 第1四半期	2025年9月期 第1四半期	前期比
売上高	10,528	11,266	+7.0%
営業利益 (営業利益率)	627 (6.0%)	714 (6.3%)	+13.9%

増減要因	
売上高	ゴム : +)国内向け原材料需要の好調継続。 円安進行を受けた輸入品の販売価格見直し 化学品 : ▲)市況影響を受け主力商材需要が弱含み。 円安進行を受けた輸入品の仕入価格上昇
営業利益	ゴム : +)売上増加や販売価格見直しで利益増 化学品 : ▲)売上減少と仕入れ価格上昇

【主な取扱い製品】



合成ゴム



熱可塑性エラストマー・樹脂



ゴム補強・充填材

<最終用途>

- ・ 自動車用シール材
- ・ 高圧ホース
- ・ タイヤ
- ・ 家電製品



光重合開始剤/紫外線吸収剤



顔料



スペシャリティモノマー



ワックス



シランカップリング剤

<最終用途>

- ・ インキ・印刷物
- ・ 外壁用塗料
- ・ 接着剤
- ・ プラスチック製品

セグメント別の状況：インダストリアル・プロダクツ

(単位：百万円)	2024年9月期 第1四半期	2025年9月期 第1四半期	前期比
売上高	10,574	9,638	▲8.9%
営業利益 (営業利益率)	1,305 (12.3%)	839 (8.7%)	▲35.7%

増減要因	
売上高	国内：▲)自動車シート用本革の取扱い終了等 海外：+)米国、メキシコの自動車関連堅調 ▲)中国の景気減速と競争激化で日系自動車メーカーの減産
営業利益	▲)上記売上減少に伴う利益減

【主な取扱い製品】



セグメント別の状況：サステナビリティ

(単位：百万円)	2024年9月期 第1四半期	2025年9月期 第1四半期	前期比
売上高	2,237	2,424	+8.4%
営業利益 (営業利益率)	289 (12.9%)	297 (12.3%)	+2.5%

増減要因	
売上高	<p>▲)飼料加工機器および木質バイオマス関連事業の本体納入後ろ倒し(関連消耗品販売含む)</p> <p>+)洋上風力機器中心に海洋開発が牽引。地熱、石油・ガス機材も大型案件の受注あり好調</p>
営業利益	+)上記売上増加に伴う利益増

【主な取扱い製品】



ペレットミル



(各種ペレット)



木質チップ用低温
水型ベルトドライヤー



各種ハンマーミル



ガス化ユニット



熱電併給ユニット

<最終用途>

- 飼料・肥料
- 食品・工業製品等
- 再生可能エネルギー



トップドライブシステム



ROV 遠隔操作型無人潜水機



TPカバー



ケーブルプロテクションシステム

<最終用途>

- 石油・ガス
- 地熱開発
- 洋上風力発電
- 海洋調査

セグメント別の状況：ライフサイエンス

(単位：百万円)	2024年9月期 第1四半期	2025年9月期 第1四半期	前期比
売上高	9,305	10,351	+11.2%
営業利益 (営業利益率)	587 (6.3%)	627 (6.1%)	+6.9%

増減要因	
売上高	+) 円安を背景に電材の輸出増。科学機器も堅調 ワイピーテック:機能性飼料原料の販売数量増 スクラム:バイオ関連機器で契約終了前の需要増
営業利益	▲)科学機器は仕入価格上昇や円安影響で減少 +)上記売上増加に伴う利益増

【主な取扱い製品】



電子材料



各種フィルム



化粧品(原料/容器)



FoodTech



香料



高機能性樹脂

<最終用途>

- 電子機器/バッテリー
- 芳香剤
- ペットフード
- オムツ



濡れ性評価装置



粒子評価装置



耐候性試験機

<最終用途>

- 研究開発 (R&D)
- 品質管理
- 生産管理
- 検査



3Dバイオブリンター



遺伝子解析次世代シーケンサー (NGS)



遺伝子発現解析サービス、創薬支援サービス

<最終用途>

- 遺伝子研究
- 細胞研究
- タンパク質研究
- 病理研究
- 創薬支援

連結貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	2024年9月期4Q (2024.9末)	2025年9月期1Q (2024.12末)	負債の部	2024年9月期4Q (2024.9末)	2025年9月期1Q (2024.12末)
現金・預金	8,007	9,657	支払手形・買掛金	12,573	13,179
受取手形・売掛金等	26,694	27,687	短期借入金	4,458	6,378
棚卸資産	25,180	26,297	その他流動負債	8,567	9,747
その他流動資産	3,225	4,795	長期借入金	50	50
有形固定資産	3,160	3,202	その他固定負債	1,931	2,094
その他固定資産	9,123	9,275	純資産	47,809	49,467
資産合計	75,390	80,917	負債純資産合計	75,390	80,917

【ポイント】

- ・ 売上増加に伴い、所要運転資金が増加

	2024年9月期4Q (2024.9末)	2025年9月期1Q (2024.12末)
有利子負債比率	9.4%	13.0%
自己資本比率	63.3%	61.0%

算出方法) 有利子負債比率 : 有利子負債 (※1: リース債務除く) ÷ 自己資本 (※2)
自己資本比率 : 自己資本 ÷ 期末総資産

(※1) 有利子負債 = 短期借入金 + 長期借入金

(※2) 自己資本 = 純資産 - 新株予約権 - 非支配株主持分

2025年9月期 業績予想【再掲】

- 売上高 : 不透明な事業環境下ながら、過去最高を記録した前期超えを予想
- 営業利益 : バイオ関連機器の代理店契約終了や、自動車シート用本革の取り扱い終了の影響を受けつつも、木質バイオマス関連の収益貢献や洋上風力機器の拡販で前期並みを予想

(単位：百万円)	2024年9月期実績		2025年9月期予想	
	実績	前期比	予想	前期比
売上高	129,263	+7.2%	132,000	+2.1%
売上総利益 (売上総利益率)	22,229 (17.2%)	+10.6%		
販売費および 一般管理費	15,156	+11.6%		
営業利益 (営業利益率)	7,072 (5.5%)	+8.4%	7,100 (5.4%)	+0.4%
経常利益 (経常利益率)	7,905 (6.1%)	+11.5%	7,500 (5.7%)	▲5.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	5,207	+8.8%	4,900	▲5.9%
EPS(円)	180.88	-	170.17	-

2025年9月期 業績予想（セグメント別）

- バイオ関連機器の代理店契約終了や、自動車シート用本革の取り扱い終了の影響を受けつつも、木質バイオマス関連や洋上風力機器の収益貢献を見込む

(単位：百万円)	売上高			営業利益		
	2024年9月期 実績	2025年9月期 予想	前期比	2024年9月期 実績	2025年9月期 予想	前期比
ファインケミカル	42,784	45,000	+5.2%	2,715	2,800	+3.1%
インダストリアル・ プロダクツ	36,915	36,000	▲2.5%	3,380	3,100	▲8.3%
サステナビリティ	9,764	13,000	+33.1%	1,205	1,700	+41.1%
ライフサイエンス	38,311	37,000	▲3.4%	1,733	1,400	▲19.2%
その他	1,488	1,000	-	▲1,960	▲1,900	-
合計	129,263	132,000	+2.1%	7,072	7,100	+0.4%

株主還元について【再掲】

- 継続的な増配・安定配当を行う基本方針のもと、SANYO VISION 2028期間の配当は、**「配当性向30%以上」**を目途に**「累進配当」**を継続

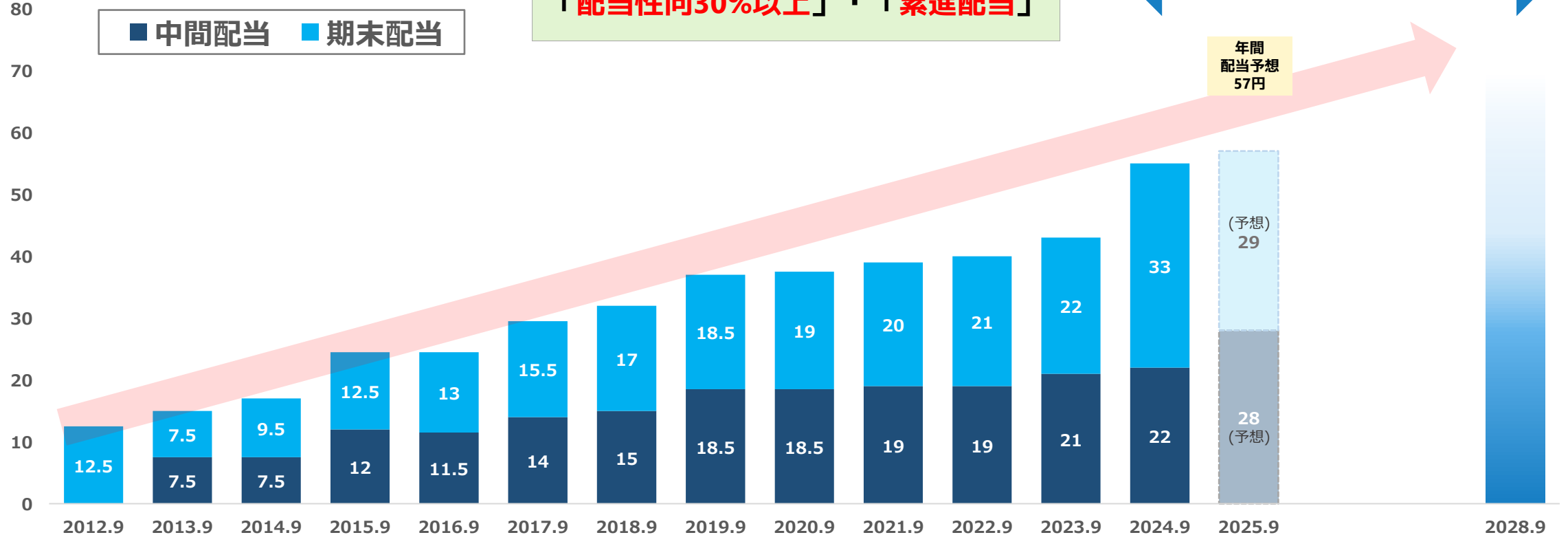
(配当額：円)

1株あたり配当推移

■ 中間配当 ■ 期末配当

SANYO VISION 2028期間は
「配当性向30%以上」・**「累進配当」**

SANYO VISION 2028期間



IRに関するお問い合わせ先

三洋貿易株式会社 取締役兼執行役員 経営企画部長 難波 嘉己

電話：03-3518-1052 e-mail：ir@sanyo-trading.co.jp

将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

Quest for Next